

【礼拝式次第】

司奏受案名礼拝感謝祈禱
式楽付内係土阿寺
藤中武土阿寺
田里田屋谷内里同衆同者田同村同中本部波同谷内田同波谷内田同郎隊

王波

前讚信交主聖祈新
讚美歌 56
信仰告白
交読文 38
主の祈り 564
聖書ガラテヤ書 2:19~21
祈禱
新聖歌 89
み言葉の伝え
〈キリストがわたしの内に〉
讚美歌 532
聖餐式 配餐者…… 宮藤岡戸
祈禱者…… 岡戸
讚美歌 508
献金
礼拝感謝
//
報頌
祝禱(派遣)
後奏新聖歌 58

【集会案内】

聖書研究祈禱会 10月9日(水)午後7時半~
早天祈禱会 月~金7時(除祭日)メーヤー館
聖歌練習 本日礼拝後
聖書輪読会 10月13日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈禱会 10月13日(日)10:25-10:30

【報告】

☆9月献金報告が週報欄及び受付にございます。ご覧下さい。
☆幼・保育園入園児募集の時期となり、ポスターを作成しました。適当な場所にお貼りいただければと願っております。また、併せて11月2日(土)開催のバザー・ポスターも作成しました。ご協力下さい。
☆バザー献品を受け付けております。ご献品宜しくお願い致します。
☆次週10月13日は神学校日です。神学校の働きのため第二献金が予定されております。お覚え下さい。

【10月6日~10月12日誕生者】

○阿部 姉 ○井上 兄 ○椎原 兄
※互いに主に繋がる枝々として祈り合わせ
て参りましょう。

【先週集会状況】

集 会 名	男			女			計			早 天 祈 禱 会		
	日	男	女	日	男	女	日	男	女	日	男	女
主日礼拝(9/29)	11	2	8	3	9		9/30	1	1	2		
聖研祈禱会(10/2)	3	3	6				10/1	1	1	2		
聖書輪読会(9/29)	2	3	5				10/2					
教会学校(9/29)	10	1	6	2	6		10/3					
							10/4	1	1	2		

主日礼拝献金(9/29)……35,332円
教会学校献金(9/29)……6,850円

【今日のメッセージ】

題 [キリストがわたしの内に]

聖書 ガラテヤ書2:19~21

- 1・神に対して生きる
- 2・御子に対する信仰から御子の真実へ
- 3・神の恵みを無にしない

【次週(10月13日)礼拝式案内】

み言葉の伝え (ただ聞き、信じる)
聖書ガラテヤ書 3:1~6
交読文 39
讚美歌 58番 355番
新聖歌 40番

【次週(10月13日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え … 中村 征一郎
司式者 … 岡村 枝内
奏楽者 … 中村 枝内
受付者 … 三寺 延上
案内者 … 藤安 田延
名札当番 … 井上 武田
礼拝感謝祈禱 … 岡村 深部
// // … 岡村 深部
cs お話し … 岡村 深部
会堂清掃者 … 岡村 深部
// // … 岡村 深部
花板書 … 岡村 深部

【聖書から】
アブラハムは言った。『子よ、思い出し
てみるがよい。お前は生きていたが、ラザ
ロは悪いものをもらっていたが、ラザロは反
対
主イエスによる金持ちとラザロのたとえ話の中
のこの一節は、聴き手や読者に重大な気づきを促
す。それは、社会経済問題でなく、宗教問題つま
り神関係問題としての気づきである。
所有に伴う「執着」(二四節)は誰にも避けがたい
問題となり、そもそもお金の執着は気づかない
内に所有を自分の能力に帰し、自己満足に走り、
内心の自己優越と他者蔑視を生み、何よりも神に
対して心を閉ざし、貧しい隣人を無視してはばか
らなくなってしまうからである。
資源がなくなるとは、貧しい隣人を無視してはばか
り気づきながらの促しは、父である主に従って旅
を続けたユダヤ人の信仰の父である主に従って旅
の父は金持ちを「子よ」と呼び、ユダヤ人すべて
を仰

に、神の前で想起するよう促す。地上で生きてい
る間、全資産、自己存在とそれらに付随する全
る。神の悪しからず、神の賜物
を。神の悪しからず、神の賜物
と。神の悪しからず、神の賜物
ユダヤ人では、私利私欲の語り、手
は、むしろこの世の御方、手
スに於いて、さらには卑賤の御方、手
から、身の上で殺され、苦しみを受け、見捨
れ、十字架の上で殺され、苦しみを受け、見捨
り、彼を越えていく。主イエスは、その姿は、見捨
ら、私利私欲の執着による神に對する傲慢と倒錯
罪を、隣人に心と目を閉ざして、卑賤の極みか
生き方を教えるの道は、深奥の感謝から生
罪の赦しによるこの御方への深奥の感謝から生
れるキリストへの服従の道は、自分の捨て、
日々、自分の十字架を背負ってなのである。
— 九月二九日 梅田與四男先生説教 —

【礼拝心得】

- ①礼拝は前奏から後奏までを守る。
- ②入室したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
- ③遅れてきた者は静かに入室し、特に祈禱の時は入室を控え、その場で共に祈りを守る。
- ④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
- ⑤各自週報欄を整理し、欠席者に週報を届ける。